



コア通信
VOL.33

2016年
11月発行

こたつの恋しい季節になりました。
今年最後の「コア通信」をお届けします。

音楽と映像を皆様にお届けする
サウンドオフィス・コアのニュースレターです。

季節にあうおすすめの1曲

11月 冬のリヴィエラ

1982年11月に発売された森進一のシングル曲。「リヴィエラ」は、イタリア語で「海岸」を意味する。作詞は松本隆、作曲を大瀧詠一が担当しており、フォークソング風の「襟裳岬」に引き続き、ポップス風に仕上がった楽曲。



12月 ジングルベル

1857年にジェームズ・ロード・ピアボントが、ジョージア州サヴァナの教会で開かれた感謝祭のために作詞作曲。クリスマスの時期に世界中で歌われており、軽やかなリズムがクリスマスの雰囲気盛り上げ、子供から大人までがワクワクする一曲。

♪私の心に響く一曲♪

Blowin' in the Wind(風に吹かれて) / ボブ・ディラン

先日のノーベル文学賞受賞から一転二転し、世界中の文学界、音楽界に衝撃を与えたボブ・ディラン。彼の代表曲である「Blowin' in the Wind(風に吹かれて)」は1963年に発売された2枚目のアルバム「The Freewheelin' Bob Dylan」からのシングルカット曲。オリジナル版より先にピーター・モール&マリーのカバーが世界的に大ヒットしたことにより、ボブ・ディラン版も注目されたというヒット歴を持つ。「どれだけの砲弾を発射すれば、武器を永久に廃絶するのか」等の歌詞の内容からフォークファンのみならず、社会に不満を持つ若者にも受け入れられた。グラミー賞では殿堂入り、アカデミー賞、ゴールデングローブ賞など数々の栄誉を手に入れているが、75歳に至る現在でも精力的なライブ活動を続けている。

♪人は何年経てば 自由になれるのか 人はどれくらいの耳を持てば、人々の悲しみが聞こえるのか
友よ、その答えは風に吹かれている 風に吹かれている♪



バレンタインコンサート開催決定

2017年2月12日(土) 12:30~新宿ミノールII
音楽&食事をお楽しみ頂けるコンサートです。詳細は次号で!

《音楽を吸収してアンチエイジング》

耳から入ってきた音は一度脳へ伝えられ、脳から骨格の各部へ伝達されるのですが、伝達されるそれらの部位は周波数によって異なります。そして近年、耳に聞こえない音も重要なことがわかってきました。レコードなどの録音でも実はその聞こえない部分が、音楽の臨場感、楽器の音色や空気感、演奏の場の雰囲気を表現しているのがわかったのです。

では、それらの音はどこで聴くのでしょうか?

20Hz~20KHzは当然耳で聞き聴覚として知覚し、20KHz以上の高周波は人間の体表面(皮膚)で、情報を受容し直接脳幹への刺激として送られます。耳で聴ける音域の成分が全く同じでも、耳には聞こえない高周波を含んでいると、サウンドは瑞々しく透明感あふれる心地よい音楽に聞こえるのです。

良い音楽を聴くことは、細胞の一つ一つの活性化にもつながります。
好きな音楽を耳や皮膚から吸収して心身ともに若返りましょう!



編集後記

今年も残すところあと2か月!年始に立てた目標は、達成できましたか?私は今年、プレイヤーになってから、初めてコンサートに出場しました。普段人前で演奏をしています、観客の方が注目している中で演奏する緊張感は、また格別ですね。

今年もコア通信を最後までご覧いただき、有難うございました。これからも、みなさんに楽しんでいただけるような音楽情報をお届けしていきます。来年はさらにパワーアップしたサウンドオフィス・コアにご期待ください。

♪きんぎょ♪



急なご依頼にもまごころこめて対応いたします。
音楽・映像のことなら、迅速対応の



サウンドオフィス・コア

〒202-0012 東京都西東京市東町 3-13-21
クレストコート保谷 403
TEL: 042-421-7150
FAX: 042-422-0894
HP アドレス: <http://www.so-koa.jp>